

教員 C の筋道

☆考え方の整理

1. 「やさしい日本語」の目的

外国人住民の尊厳を守り、安全を保障するために、外国人にもわかるような簡潔なことばを使うことで、(=言語権の保証)情報を迅速に伝えること

2. それぞれの批判について

①「外国人の日本語力を低く見ている」…やさしい日本語に使われる日本語が、普段日本人が使う日本語よりもはるかに簡単であることに起因する批判

言語減の保証と言う観点においては、日本語力が低い者のことも考えなければいけない。

②「正しい日本語を覚える機会を奪う」

正しい日本語を覚えてもらうことが、やさしい日本語の目的ではない。

速やかな情報伝達こそが、真の目的